

# 防火対策できていますか？

## 出火を防ぐためには...

### 放火対策を万全に！

- ・家の周りは整理整頓する。
- ・センサーライトを設置するなど、暗がり減らす。



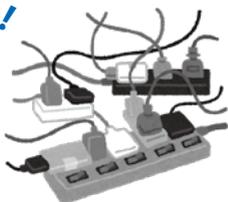
### 寝たばこ・ポイ捨ては厳禁！

- ・火のついたたばこを放置しない
- ・吸い殻は、必ず水をかけて捨てる。



### コンセントまわりをきれいに！

- ・たこ足配線をしない。
- ・コードの上にもものを置かない。
- ・ほこりをためないよう普段から掃除する。



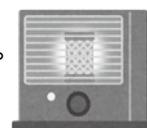
### 子どもの火遊びに注意！

- ・子どもに「火の扱い方」「火の怖さ」を教える。
- ・子どもの手の届く範囲にマッチやライターを置かない。



### ストーブのまわりを整理！

- ・衣類や布団など燃えやすいものを置かない。
- ・給油は火を消してから行う。



### コンロから離れない！

- ・揚げ物など、火を使うときはその場を離れない。
- ・衣服の袖や裾などに火が触れないよう気をつける。厚着で気づくのが遅れることもあるので、要注意。



## ◆◆◆ 火災からの避難ポイント ◆◆◆

- ・天井に火がうつったら消火は困難。無理せず避難しましょう。
- ・避難は「高齢者、障がい者、子ども、傷病者」を優先
- ・服装や持ち物にこだわらず、とにかく早く逃げる。
- ・煙の中を逃げる際は、なるべく姿勢を低くする。
- ・一旦逃げ出したら、再び中には戻らない。
- ・逃げ遅れた人がいるときは、消防隊にすぐ知らせる。

## それでも火が出たら...

### 知らせる

- ・大声で火事を知らせる。
- ・非常ベルや音の出るものをたたく。
- ・小さな火事でも 119 番通報。



### 初期消火

- ・消火が可能なときは、消火器や水、毛布など手近なものを利用する。



### 逃げる

- ・消火が困難なときは迷わず避難。
- ・可能なら、燃えている部屋のドアや窓を閉め、空気を遮断後に避難。

状況により優先順位は異なります。

判断を誤って、逃げ遅れては大変です。落ち着いて行動しましょう



### ～本当に怖いのは煙です～

- ・火災で発生する煙には、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれており、吸うと死につながるほど危険です。
- ・姿勢を低くし、タオルや衣類を口にあて、煙を吸わないように避難しましょう。